

令和3年度 第1回埼玉県地方独立行政法人埼玉県立病院機構評価委員会 抄録

日 時 令和3年9月14日（火）18時00分～18時45分

場 所 Web会議

出席者 【委員会】委員長 金井 忠男 埼玉県医師会 会長
委 員 小池 創一 自治医科大学地域医療学センター
地域医療政策部門 教授
委 員 中込 秀明 富士電子株式会社 代表取締役社長
埼玉県経営者協会 副会長
委 員 中村友理香 中村公認会計士事務所 所長
公認会計士
委 員 松田久美子 埼玉県看護協会 会長
(五十音順・敬称略)

【病院機構】岩中理事長、表副理事長、高窪本部長 ほか

【事務局】関本保健医療部長、小松原保健医療部副部長、
縄田保健医療政策課長 ほか

次 第

1 開 会

2 議 題

(1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構の業務実績に関する評価基準（素案）について

3 報 告

(1) 令和2年度埼玉県病院事業会計決算の概要について

4 閉 会

発言要旨

1 開 会

- ・公開及び傍聴の決定（傍聴者3名）

2 議 題

- (1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構の業務実績に関する評価基準（素案）について（資料1-1、1-2）

（小池委員）

事業年度評価についてだが、病院機構の自己評価において年度計画の達成状況を評価することは大切だが、より中期的な視点を持って業務を行うために中期目標の進捗状況についても併せて自己評価を行うことを検討していただきたい。

（事務局）

資料1-2の評価基準（素案）2ページに記載している事業年度評価における自己評価基準においてはシンプルに年度計画の達成状況のみを判断基準としているが、中期目標や中期計画の進捗状況についても自己評価の対象とするよう検討する。

（小池委員）

次に中期目標期間見込み評価についてだが、目標期間5年間のうち4年間の実績をもとに期間終了前に行う評価なので、評価時点では必ずしも目標を達成している必要はないことが分かるように工夫していただきたい。

（金井委員長）

見込み評価は分かりにくい箇所なので表現を少し工夫したほうが良いと思う。

（小池委員）

資料1-2の評価基準（素案）3ページ下段の本文から読めば分かると思うが、評価基準の表だけを見た場合にも誤解されることのないようお願いしたい。

（事務局）

資料1-2の評価基準（素案）4ページと5ページにある評価基準の判断の目安は、評価時点における5年間の見込みを意図したものだが、1年を残した4年間の実績を踏まえた見込みであることが分かるように工夫する。

（小池委員）

最後に計画の達成状況の判断についてだが、判断の目安として計画の何%以上としているが材料費対医業収益比率のように低い数値を目指していく指標もある。

実績値が目標より低いのでマイナス評価になるとの誤解が生じないように工夫していただきたい。

(事務局)

例えば目標の120%以上のS評価の場合、目標より20%低く抑えた80%以下であればS評価といったように判断の考え方は合わせることを想定している。

ただし、この評価基準（素案）ではストレートには読み替えができないので記述方法を工夫する。

(小池委員)

あくまでも誤解が生じないようにとの趣旨ではあるが、注釈での説明や記述を追加するなどの方法があると思う。記述方法は事務局にお任せしたい。

(金井委員長)

プラスを目指す場合とマイナスを目指す場合の2パターンに対応した記述は可能だと思うのでよろしくお願ひしたい。

(事務局)

了解した。

(中込委員)

S・A・B・C・Dの5段階評価は分かりやすい基準ではあるが、指標によって困難度が高いものと標準的なものがある。例えばA評価の指標だったが、S評価の別の指標よりも困難度は高かったというケースもあり得る。

5段階評価に加えて、指標ごとの困難度を反映させて点数化した評価結果を加重平均して小項目評価を行うなどの方法も考えられるがどうか。

(事務局)

御指摘のとおり指標には困難度の異なる取組内容が混在しているので、例えば容易・標準・困難の3段階の困難度を設定して、同じB評価でも困難度の高い指標の方が高い点数となるような方法は可能である。

実際の評価にあたっては、指標ごとの取組実績を比較できるので、取組実績に応じて困難度に差をつけて評価結果を点数化するなど工夫する。

(金井委員長)

ところで来年度の評価段階になって、この評価基準では判断できないような問題が生じた場合はどうするのか。

(事務局)

制度設計にあたっては先行団体の基準も参考にしているので大きな問題が生じることは考えにくいですが、仮にこの評価基準を大きく改正しなくては評価できない場合は、あらためて評価委員会に説明して御審議いただく。

軽微な改正や運用で対応できる場合は、評価を実施する県に一任いただき評価結果の説明と併せて評価委員会に報告する。

(金井委員長)

各委員から様々な御意見をいただいたが、後日、新たな意見が出た場合には事務局までお寄せいただきたい。次回の評価委員会では、委員の皆様からの意見をもとに評価基準（案）を取りまとめるのでよろしくをお願いしたい。

3 報 告

(1) 令和2年度埼玉県病院事業会計決算の概要について（資料2-1、2-2）

<質疑なし>

4 閉 会